

発令 ツツガムシ注意報！

10月になったらツツガムシにご注意を！！

『ツツガムシって何？』

ツツガムシは、体長0.3mm程度の大きさのダニで、なかなか目には見えない虫です。刺されると数百人に1人位の割合で、発疹と同時に高熱が出る「ツツガムシ病」になることがあります。



※実物は、これくらい大きさです。

『大屋のツツガムシの状況は？』

◇大屋のツツガムシは、10月～12月の秋にだけ、人や動物を刺すように草の上で待ちかまえています。

とくに、南谷地区に多く、人家の庭先の草にもたくさんいます。

毎年1人程度、高熱のである「ツツガムシ病」の患者がでますが、昨年は、南谷地区以外からも患者がでたことにより、他の地区でもツツガムシに対する注意が必要になってきました。

◇町内では、これまで明延、和田、下浦、蔵垣の草むらや山に入った後で患者さんがでています。

◇10月～12月に発疹と高熱がでた場合は、すぐに町内の診療所にかかってください。特効薬を飲めば1日で熱は下がります。

大屋町・和田山保健所

ツツガムシに刺されないための工夫

10月以降、草にふれるような活動（草取り、農作業、山歩き等）をするときは下記の点に注意しましょう。

①軍手をする

ツツガムシは、軍手のような粗い繊維をのぼれません。

②進入口を防御する

足は長靴、手には軍手、そして首に手ぬぐいをまくなどツツガムシが進入しやすいところを防御します。

③草の上には腰を下ろさない

草の上に腰を下ろすときは、シート等を敷きましょう。

④虫除けスプレーを使う

外に出るときは、必ず虫除けスプレーをする。

⑤それでも痒いものが出たら…

すぐに診療所にかかるとともに、当分の場所には近づかないようにしましょう。

《その他、ご不明な点は》
保健センターまでお尋ねください。

保健センター TEL69-1567